



街がきれいだと みんなが気持ちがいい

池田純子インタビュー（聞き手：株式会社いいねフォト田原正樹）

Q 街の清掃活動をされていると
お聞きしましたが

A 私が掃除を始めたのは朝、仲間が現場を整えている姿を見て、私自身も一緒にやってみようと思いました。そこらご縁をいただき、近郊の公園や神社、博多駅での清掃活動に参加するようになりました。

いろんな職業や年齢の方々と汗を流す中で、営利を超えた人とのつながりや生き方を学ぶ機会が多く、私自身の学びが深まりました。

博多駅は今年で32年目、公園や神社の清掃も10年ほど続けています。

朝6時から皆んなで掃除道具を準備します。早朝の静けさの中で環境を整える時間は、とても清々しいです。



Q 参加されるのは
どのくらいの人数ですか？

A 20名ほどです。地元の方はもとより関東や関西などの方々もお越し下さいます。

女性警備員募集中

詳しくはこちらから
<https://srckb.com>



池田 純子
【プロフィール】

昭和36年／サラリーマンの父と看護師の母の長女として宮崎県延岡市で生まれる
幼少の頃はベビーシッターに育てられた
学生時代は体育(陸上)が得意で将来は体育の先生になろうと思っていた
20代前半／セレクトショップで働く
20代後半／福岡の警備会社にて事務員に転職
警備会社で営業職に就き各種資格を取得する
40代半ば／兵庫県で福祉の職に従事する
50歳／株式会社SRC設立



Q そういった方々とはどのようにして
知り合われたのですか？

A 友人の紹介から始まり輪が広がりました。最初は「朝早くてつらい」と言う方も多いのですが、終わる頃には「気持ちいいね」と笑顔になります。1時間ほどの活動ですが、終わった後の皆んなの表情が明るく笑顔に変わるのがとても印象的です。



Q 今後の取り組みに
ついて教えてください。

A おかげさまで会社は今年で16年目になります。これからはさらに地域の方々に可愛がって頂けるSRCを目指して一緒に取り組む仲間を増やしていければと思っています。

SRCは、お客様と社員が誇りと喜びを共創できる会社を目指します。